

マイ・タイムラインを作成しよう (記入例)

台風や大雨などによって発生する災害は、事前に予測することができます。避難情報や気象情報をもとに、どのように避難行動をとるかをあらかじめ考え、マイ・タイムラインを作成しておきましょう。

○作成のポイント

- (1) 避難情報や気象情報から避難のタイミングを確認する
- (2) 避難開始までの行動を記載する。
- (3) 避難時に注意することを記載する。

▽河川水位・カメラ情報サイト



○自宅が危険かどうかを確認

洪水ハザードマップから確認▶

浸水深 **0.5 m ~ 3.0 m**

土砂災害（特別）警戒区域の **内** 外



○避難先を確認 ※水害に適した場所か要確認

① **自宅上階**

② **●●小学校**

○避難先までの移動手段

① **徒歩 (●●小学校までは●分)**

② **自動車 (●●小学校までは●分)**

○避難する際に連絡をとる人

① **長男夫婦 (090-1234-5678)**

② **お隣の●●さん**

○避難先に持っていくもの

**防災リュック
携帯、財布**

↑
平常時
↓

警戒レベル	越前市の避難情報	気象情報
警戒レベル1		早期注意情報
警戒レベル2		氾濫注意報 大雨注意報 土砂災害注意報
警戒レベル3	高齢者等避難	氾濫警報 大雨警報 土砂災害警報
警戒レベル4	避難指示	氾濫危険警報 大雨危険警報 土砂災害危険警報
👉 ここまでに避難を完了する！		
警戒レベル5	緊急安全確保	氾濫特別警報 大雨特別警報 土砂災害特別警報

○被害軽減や避難のために備えること
例) 携帯の充電、土嚢の設置など

携帯充電

○避難する際の注意点

例) 夜間危険なら外に避難せず上階にあがる

**河川カメラ、道路カメラ確認
子ども家族に連絡
ブレーカー落とす
ガス元栓閉める**

命の危険 直ちに安全確保！

災害がすでに発生しています！
命を守るための最善の行動をとる！！

↑
緊急時
↓